

新年明けましておめでとうございます

●旧年中は大変お世話になりました。誠に有難うございました。新年に当たり心を新たに、さらにお客様へのサービスに努める決意です。今年も宜しくご愛顧下さいます様に、お願い申し上げます。

●昨年は、集中監視等のガスセキュリティの推進、安全機器リース料の値下、集中監視と自動振替のお客様への年間1,800円の特別値引等実施して参りました。今年も継続したいと思います。また、ガス価格も更に合理化を進め、リーズナブルなものにする計画です。

●現在、2年に1回、法定ガス設備点検調査を行っていますが、平成11年度からは、3年に1度となります。従来、京都府LPG保安センターに、各回ごとに、半分のお客様の点検調査を委託していました。しかしお客様とのコミュニケーションをはかるためにも、4月からは全て当社の社員がお伺いすることにします。



手入れの行き届いた瑞穂町の農家、国道173号線

●環境問題には積極的な取組が必要だと感じています。一小売業者に何が出来たのかまだ十分は分かりませんが、取りあえず当社の焼却炉を廃止撤去しました。当面廃棄物も業者任せにせず、ゴミの行き先を見ておきたいと思えます。また可能な範囲で、お客様やメーカーに「総合生活企業」としての提案をして行きたいと思えます。

リンナイさんの回答

●昨年5月にガス器具のリンナイさんに「1999年1月以降、コンロ等の梱包材料に発泡スチロールを使用する場合、お宅の商品は買わないぞ!」と、「リンナイが困るのではなく、ウチが困りそう」な見栄を切っていました。

●いよいよ期限が来て、困っていましたが12月末になってリンナイさんから次の回答を得ました。

「・・・1999年1月1日以降の全新製品からスチロールレス梱包になります。・・・現行品のスチロールレス化については、今後随時行う予定であります・・・」とのこと。

●当方の言い方は全てのスチロールの排除でしたが、「種々の事情」を考えれば、妥当な回答と受入した次第。

凍結対策

●1月2月は給湯器が凍結する恐れのある時期です。大方の給湯器本体は電気ヒーターで凍結しませんが、給水、給湯配管は凍結する場合があります。

●配管の保温は十分してありますか? 風が吹き抜けるようなところは、予め電気ヒーターを巻いておくのも方法です。(「ファミリー」辺りで売っています。)

●厳寒の時は、リモコンを「切」、又は給湯器のガスの元コックを閉にして、給湯栓から直径2~3mmの筋になるように「湯」(実際は湯になっていない)を出し続ける。

●特にこの時期にアパートなど転出をされる方は、予めお電話を頂き、当社の「閉栓」の措置と、給湯器の「水抜き」を受けて下さい。先に電気のブレーカーをお切りになり、退出後お電話を頂き、給湯器が凍結のため壊れ、家主さんから損害の請求が退出者にあったことがあります。

午前様のFさんの場合

この間「集中監視」をさせて頂いたFさん。「今朝の午前3時『集中監視センター』から電話があり、『ガスを消し忘れてはいませんか』とのこと。実は昨晚、会社の忘年会があって、遅くに家に帰ってきた。小腹が空いたので、ラーメンでも食おうかと、鍋で湯を沸かし始めそのまま寝込んでしまった。鍋の中はカラカラであったが事無きを得た。有難うございました。」とお礼の電話。こちらも事故が無くて良かったと感謝しました。

■いつもの伊予柑のご注文を承ります。愛媛、松山からの直送です。毎年多少の波はありますが、本当に好評。出荷・配達は2月です。地方発送も承ります。

■セイブ通信、来月は100号記念号。エッセー、短歌、俳句、川柳、写真等募集中。100号の一応の期限は1月12日(火曜日)着まで。100、101号を記念号として各々4頁とすることにします。101号の一応の期限は2月16日(火曜日)着まで。

●やっぱりギリギリでないといけない。思い付いた記事をいつもメモをするにはしているのですが、実際に原稿に使うのは大体は最後のメモ。今年も宜しくお願いします。(正)



12月11日会社の裏山、白鳥山から清道の村に架かった二重の虹

ご愛読有難うございます

編集者 森下 正

●1990年11月に本誌は創刊しました。最初の誌名は「セイブコミュニケーションズ」。今も英名として「セイブ通信」の上に残っています。「お客様とのコミュニケーションを図る」使命を持ち、その中で私共の安全についての考え方をお伝えしたり、商品のご案内、生活のご提案などをさせて頂くことにしました。

●第3号で誌名を現在の分かりやすい「セイブ通信」に改めました。この時、同級生で愛媛の松山で伊予柑を作っている戒能拓志さんの原稿をもらって、伊予柑の産地直送のご案内をしています。1989年から販売を始めましたから、これも丸10年になります。ことしもたくさんお世話になり、有難うございました。

●当社には森下が2人おりますから、電話では必ず氏名を申し上げることにしています。まるで選挙に出るつもりかと揶揄される時もありますが、第一、お話をするにしても、承るにしても間違いがない。以前にホテルを予約して、行ってみると「予約はない」と言われた時、つくづく氏名を聞いておくんだと悔やんだことがあります。

●いずれにしてもお客様も私共も、個性豊でアイデンティティーのある人間としてのお付き合いを、その基本としていたい、と考えております。都会のOガスさんやK電力さんに負けない、舞鶴のガス屋の在り方がその中にあるんじゃないやろか、と思うのです。是非ご指名を頂ける会社でありたいと考えます。

●しかし当初は10人も読んで頂ければ大成功と考えていましたが、お手紙、お葉書、お電話、電子メール、点検時のご感想等承って、思いの他多くの方々にお読み頂いていることが、この頃分かってきました。又、現在は舞鶴から転出されたお客様の中にも、継続ご愛読頂く方もあり郵送させて頂いています。編集者としては望外の喜びです。

●最近では保安の高度化の為、電話回線によるガスメータの「集中監視」やガス代金の「自動振替」をお願いしており、むしろお客様とのコミュニケーションが減少することになっています。そういう意味では本誌をパイプ役にしたいと思います。今後はお客様からのご意見等も常時掲載し、双方向な通信誌、コミュニケーション誌にしたいと思います。どうぞ、何時でもご意見、ご投稿下さい。

●若い年代にはパソコンやインターネットもそう珍しい事でも無いようです。当社のホームページ（パソコンと電話を使ったインターネット上での掲示板）も是非開設し、可能な方は利用させて頂くことにしたいと考えています。

●100号も続けることが出来たのは、実は読者の皆様のお蔭です。今後とも宜しくご支持下さいませ。誠に有難うございます。今月は皆様からのご投稿を掲載しました。

イヨカンの母

松山市 戒能拓志

日本の母と言えば、最近では武田イクさん（武田鉄矢のお母さん）を思いだしますが、彼女の自信に満ちた子育ての話は心を打つものがあります。私たち団塊の世代は理屈で子供を育てようとしていく傾向があり、私などは反省することしきりです。

さて、イヨカンの母で何でしょう？ つまりイヨカンのルーツをちょっと調べてみました。一説には夏ダイダイではないかというのがあります。つまり夏ダイダイの枝変わり（難しく言うと芽変異といいます）だということです。

夏ダイダイと言えば、萩藩の下級武士が生活費の足しにと屋敷の庭に植え果実を収穫していたと言われています。（それが今でも残っていて観光名所になったりしています。）日本の明治維新の原動力となった萩藩の下級武士の生活を陰ながら支えたのが、イヨカンの母であったという。つまり今の日本の繁栄の元はイヨカンの母であった。

BARUBI@po.tel.eway.ne.jp

百号記念「おめでとう」 ございます

この「おめでとう」と言う言葉。少し理屈っぽくなりますが、「芽が出難い」のにも関わらず発芽した。だから「おめでとう」とことほぐのだそうです。

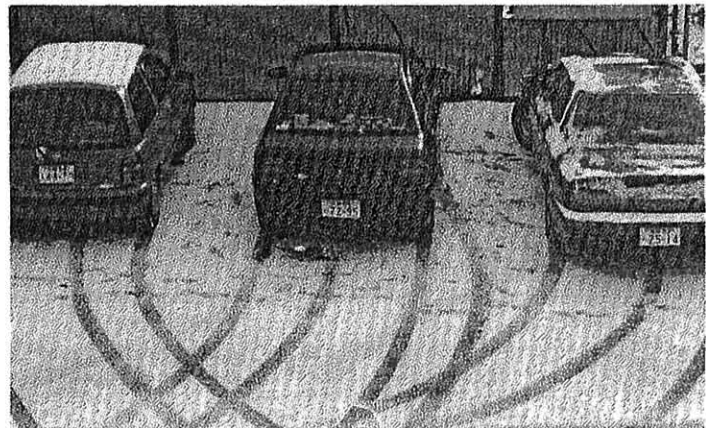
同じように「ありがとう」は「有り難い」つまり「存在し難い」のに存在させて頂きました。あなたのおかげです。「ありがとうございます。」なーんだって。

人間（ヒト）がこの世生まれて生きる目的（テーマ）は、すなおな「反省心」をいかに身に付けて育てるかでしょう。私の反省心、私の子供の反省心、愛する人の反省心。素直な反省は豊かなココロの泉です。

まず手始めに私の心から育ててみましょう。

正さん、本年も色いろな大切なお話、聞かせて下さい。

丹後 反省猿



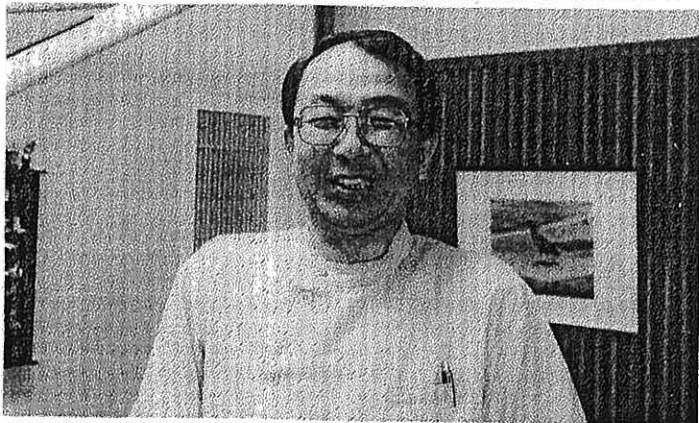
初雪 舞鶴乳児保育所駐車場 私の家の2階から

「幸せって何だっけ」

内藤一茂

約1年前より英会話を習っています。生徒は私を含めて1人。先生はオーストラリアから来た50才半ばの白髪まじりのあごひげをのばしたハンサムな男性です。彼には美人で知的な奥様と2人の子供がいます。息子の一人は、茨城県で何年かホームステイしていたようで、器用に茨城弁をしゃべり、最近日本女性と結婚しました。彼等は、「この間はヨーロッパ、クリスマスは香港で楽しかった。」だの、異文化に積極的に楽しみ、話題も豊富ですぐれた見識を持ち、心豊かな人生を送っておられます。特に贅沢に生活したりせず、持ち物も当然少なく暮らしておられるようで、とても生き生きとしておられます。

私の友人の友人で、小浜の常神半島の先端で、ひょんなきつ



診療室内の内藤先生

かけでお坊さんをしている人は、お金が貯まって仕方ない。新鮮な魚介類は壇家さんに頂き、食費はそれほどいらさない。特に欲しいものは別にないそうで、特にたくさんお金がはいる訳でもない。不思議な人です。

彼らに比べ、私はと言えば、買い物大好き人間で、身の回りは物にあふれ、今年の成人の日、1月15日の早朝、なにげなく新聞の折り込み広告を見ていると、「マツヤデンキ大売出し」がありました。その中に、年賀状未4ケタが1111のハガキを持参すると、何とデンキ製品5割引にすると出ていました。ちょっとヒマだったもので、バラバラと年賀状の番号を調べてみると

(本当は必死に)、あったのです、1111の年賀状が。ひとつMDウォークマンは持っているくせに、喜び勇んでマツヤデンキにかけつけ、世界最小、録再のできるソニーウォークマン定価46,000円が20,000円でゲット出来たのです。又買っちゃった。でも私は幸せでした。若い店員の「えっ!!すごい!!おめでとうございます!!」の声に、顔を少し赤らめながら「ありがとうございます。」と頭を下げる私でした。でもこのウォークマンが世界で6番目に小さいとなったあかつきには、又その新しいのが欲しくなるような気がします。

神谷美恵子著の「人間をみつめて」に中に、ノーベル賞受賞の生物化学者セント・ジェルジ博士の言葉として次の様になっています。

「私はとても幸福な人間だと思います。それにとても裕福な人間だと思っています。なぜなら私の考えるところでは、幸福な人間というのは満たされない欲望にくらべて、(それを満た

すのに必要とされる金よりも) もっと多額の金を持っている人のことだからです。私はほんの少ししかお金は持っていないけれども、満たせない欲望というのは全然ありません。だから私は大へん裕福だということです。とても幸福な男だということです。」

(内藤小児歯科)

私のいやなもの

春山かや

私はマラソンが大好きです。わざわざくそ寒い中、苦しい思いで5kmも走って、一体何になるんでしょう?道の中、大ぜいの子どもがぞろぞろ走るなんて、通行人の人達もめいわくだと思います。

マラソン大会も大きらいだけど、その日までに業間マラソンや、自きゅう走というのやるのだけれど、それがまたとってもつらいです。わざわざ貴重な休み時間を使って「マラソンの練習」などと言って、先生達は、私達生徒を走らせます。グラウンドを走ってて、ふと私は自分がとっても悲しくなります。えらいのに走られ、歩くと先生に注意されて、それでもえらいときは、くつのひもをなおすふりをして、休みます。私と同じような考えで、くつのひもをなおす人は、たまにポツポツとあらわれます。その点マラソン大会本番は、歩けるからまだマシなのかもしれません。

よく、マラソン大会のスタートの前に「いっしょに走ろうね」とか約束している人達がいるのを見かけるけど、けっきょくはバラバラに走るようになります。しかも、うらぎるのはだいたい「いっしょに走ろうね」と約束した方がうらぎるので、「うん」と答えた人は、とてもかわいそうだと思います。

そんなことを少し思いながら、毎年スタートします。はじめグラウンドを一周して走ります。私はすでにグラウンド一周の所でえらいです。でも、歩けません。学校のまわりにはいろんな人がおうえんに来ています。こんな所で、いくらなんでも歩けるはずがありません。けど、えらいと言ってもそんなにえらいから、ちょっとよゆうをみせて友達と話したりすると、それが命とりになります。

マラソンコースには長い坂があります。そこでかなりえらくなります。毎年そこでえらくなります。案のじょう、今年もその坂でえらくなりました。でもがんばって走ると、土手のおわりらへんで死ぬほど苦しくなります。そこで歩くと、先生などが「がんばれ!あと少し!」と、よく言われます。私はその声援はうれしいけど、その前に、「なら、アンタが走ってや」と思ってしまう。

でも、とりあえずその声援などをささえに、ゴールにむかって走ります。ゴールするときのポイントは、学校が見えるらへんで死ぬ気で走ると、最低3人は抜かせます。学校のまわりにいる人達にも、「がっばっているな」と好印象をえられると思います。そして今年は、3人ほどをぬいてゴールしました。走りきると、気持ちがいいと思いました。でもふりかってみると、楽しいことなんて一つもありやしないことに気づきます。中学校はマラソンがないので、それはゆいいつのすくいです。

マラソン好きの人には悪いけれど、やっぱり私はマラソンが大好きです。(中筋小学校6年)

営業ウーマンの私

今谷安恵

●セイブ通信100号記念の発行、おめでとうございます。「継続は力なり」と言いますが、忙しい時間の中での新聞発行は大変な努力の賜物であると思います。

●私も中学生の頃からつけ始めた日記と名のつく大学ノートが50冊近くあります。入社間もない20才すぎの頃と比べると、当時は一週間に3日以上ペースで書いていたものが、ここ4～5年は一カ月に1～2回ペースダウンしています。一回に書く量も20才すぎの頃と比べると、半分以上。



休日の私

日々感じる苦しいこと、楽しいこと、腹の立つことなど好きなことばかり書き綴ってきたのですが、どういう状態の時に、書く量が増えるのかと言えば、いつの時も年代には関係なく、恋をしている時の様です。(当然、片想いもあるのですが)

●なぜ最近、書くペースが落ちたのだらうと分析してみました。理由は三つあるように思います。一つは多少のことでは驚かなくなっており、物事に感動しにくくなっている点。二つ目に書く前に「書いたからと言って、事態は変わらない」と諦観するようになってしまったこと。三つ目に帰宅時間が遅い、又は心身疲れているために、書こうと思いつきながら眠ってしまう点。これから先、昔のようにペースをあげて日記をつけようと特に考えているわけでもないのですが、10年、15年前の自分の言動や心の状態を、たまにふり返ってみると忘れていた過去の出来事が蘇り、当時死にたいくらい辛かったことも、今では思い出として笑い飛ばせることに時間の重さと、人生のはかなさを感じる今日この頃です。

●営業活動をするようになってから、約6年半経ちました。

日々痛切に感じているのは「男の人にはかなわない」ということです。体力はもちろんのこと、精神面でのタフさ、判断の早さ、お客様とのつきあい方。どれを取っても、男の同僚と比べると真似の出来ないことばかりです。

●ただ私にとってよかったと思えることは、いろいろな人の働く姿に接しているうちに、何でも職業としてとらえることが出来るようになったという点。——たとえばTVドラマを見ていても「もし私が演じていたら出来るだろうか。否、この演技をするために、この女優さんはどれほど勉強したのか？練習をしたのか？プレッシャーはないのか？」等。職業的に相手の立場に立って考えてしまう癖がついてしまったことによって物の見方

が広がった気がします。これらは内勤をしていた頃には全くなかった経験でした。

●貴社の益々の御発展を祈念します。(新コスモス電機株式会社LPガス機器営業部、ガス漏れ警報器メーカー営業担当者)

(今谷さんは高校を卒業して、事務員としてこの会社に入りましたが、営業に欠員が出来た時、思い切って手を上げたとの事です。現在、お客様に取付けているしゃべる警報器は新コスモス電機製です。)

短歌

万願寺 奥水あき子

過去すべてほどほどなりて言うこと無し

老いの楽しみゆっくり歩まん

短歌を習っております。まだまだ未熟ですが、七十五年の後先の事を書いてみました。

12月、ガステーブルがピッピツとなるのに代わりしました。本当に煮詰まる前にピッピツとなり、びっくりしたり、これで安心と張り切って時間のかかる煮物も出来ます。

なんと便利な指一本の道具、手間ひまいらぬ世の中になった。むつかしい原理はわからなくても、年寄りにも使える道具はよき味方ですが横文字のは駄目です。

(編集者注 奥水さんがお求めになったガステーブルには過熱防止センサーが付いていて、鍋底の温度をセンサーが見張っています。テンブラの場合は250℃、煮物の場合は焦げ付き始めると、ピッピツと警報がなり自動消火します。あがルック機能。テンブラか煮物かは、温度上昇カーブの時間当たりの勾配をマイコンが計算し判断します。リンナイのグルメ7の場合コンロ消し忘れタイマーがついているので点火後2時間経つと自動消火。従って、2時間以上かかる煮物の場合は、火力を確認する時に、一度止めて再点火して下さい。)

病床詠

松山市 林 幸子

火の如き紅葉期するに龍安寺

冴えてをらねば土踏み帰る

哲学の道に枯れ草を拾いたり

落ち着かぬ処となりしよこも

(上、二首、十月十一、十二日の京都行き)



林先生のお宅の裏山から松山城を望む

舞鶴の外れ障子を確かめて
幾年ぶりよと夫の目潤む
(十二月帰舞の折に)

入院の我へ繰り言のべる夫
侘びしさに堪へてゐますかと詫びる

遣る方なく明け暮れてゆく病院よ
午後は夫に逢はむと帰る

夫よ夫よ病院より我が抜け出せば
楓の下に待ちてゐませり

いささかの約言ありて帰りたり
夫と柿食ふそれだけで良し

伊予は異土然れど此処に夫ありて
病得し我はひそと茶を飲む

点滴の落つる早さを見てをりて
束の間のまどろみに夫の声聞く

朝朝に遠つの方より寺の鐘
聞きぬ病室はまだ明けきらず

白萩の咲く季は既に失せてゐて
病み惚けたる吾を許せ夫よ

(林幸子さんは元々西舞鶴高校の教諭で、真名井にお住いであったのですが、ご主人様が愛媛大学の教授であって、今は松山市でお住い。舞鶴に年に数度お帰りなる。昨年10月に京都に所用で行かれた折りに、帰舞。体調を崩され、松山に帰って入院。現在は回復、元気。)

川柳

丁爺

確かめて 確かめて寝る 獨りもの

丈夫デナァ 握手を拝む お年寄り

倅せは みんなの無事を祈る朝

嬉しさも 四分六位い 生き延びる

(Tさんは97歳。「見せると言うのではなく、毎日の生甲斐に作句しています。」との事で無記名)

せんりゅう

西宮市 福田清弥(ふくだせいや)・とみえ

お月さん 僕のあとから ついてくる

あの雲が 雪に変わって 落ちてくる

お母さん 風はどこからくるのかな

片目開け サンタの手だけ 見えたんだ

お母さん 大きくなったら 何になる?

粘土でね やせてるママを 作ったよ

お月さん かけらはどこに かくしてる?

子供の言葉って、素直で飾りがなく、時には忘れかけてた気持ちとか・・・時には当たり前だと思って答えられないこととか・・・思い出させてくれる気がします。

はじめて発した言葉が、自分一人だけ"ママ"と聞こえたあの日から、ムスコの一言を書きとめ、心の洗濯をしています。究極の自己満足を川柳?にのせて・・・。

一つ一つにエピソードがついているんですが、五・七・五にまとめる技術がどうも・・・。原作(?)せいちゃん、脚本(?)私ではここまです。ダメ?

病気編、結婚編・・・とかいろいろあるんですけど。

それでは最後に、私と主人のお気に入りの一句!!

発病を 機会に更に 愛深む

(福田せいや君は4歳。ご主人の寛さんは、白血病であったのですが、最近骨髄バンクを経由した「骨髄移植」を受けて治療、職場復帰を果たしました。)



福田さんご一家

●皆さんの原稿を頂き、何とか第100号を作ることが出来ました。有難うございました。今後もお気軽にご投稿下さい。

2000年ではなく2001年から21世紀とのこと。では正しい世紀末は来年。本誌もこれで一つの区切りに到りました。これにて第1世紀は終了します。来月号は第2世紀、第1号とすることにします。

■伊予柑を始めて大体10年。内の事務所も引っ越して大体10年。内の家も建て替えて大体10年。昨年内の家のシステムキッチンのがスチールを交換。10年使えば、おてんとう様にも申し訳が立つでしょう。お取り換えは簡単。自立型もありますからご相談下さい。

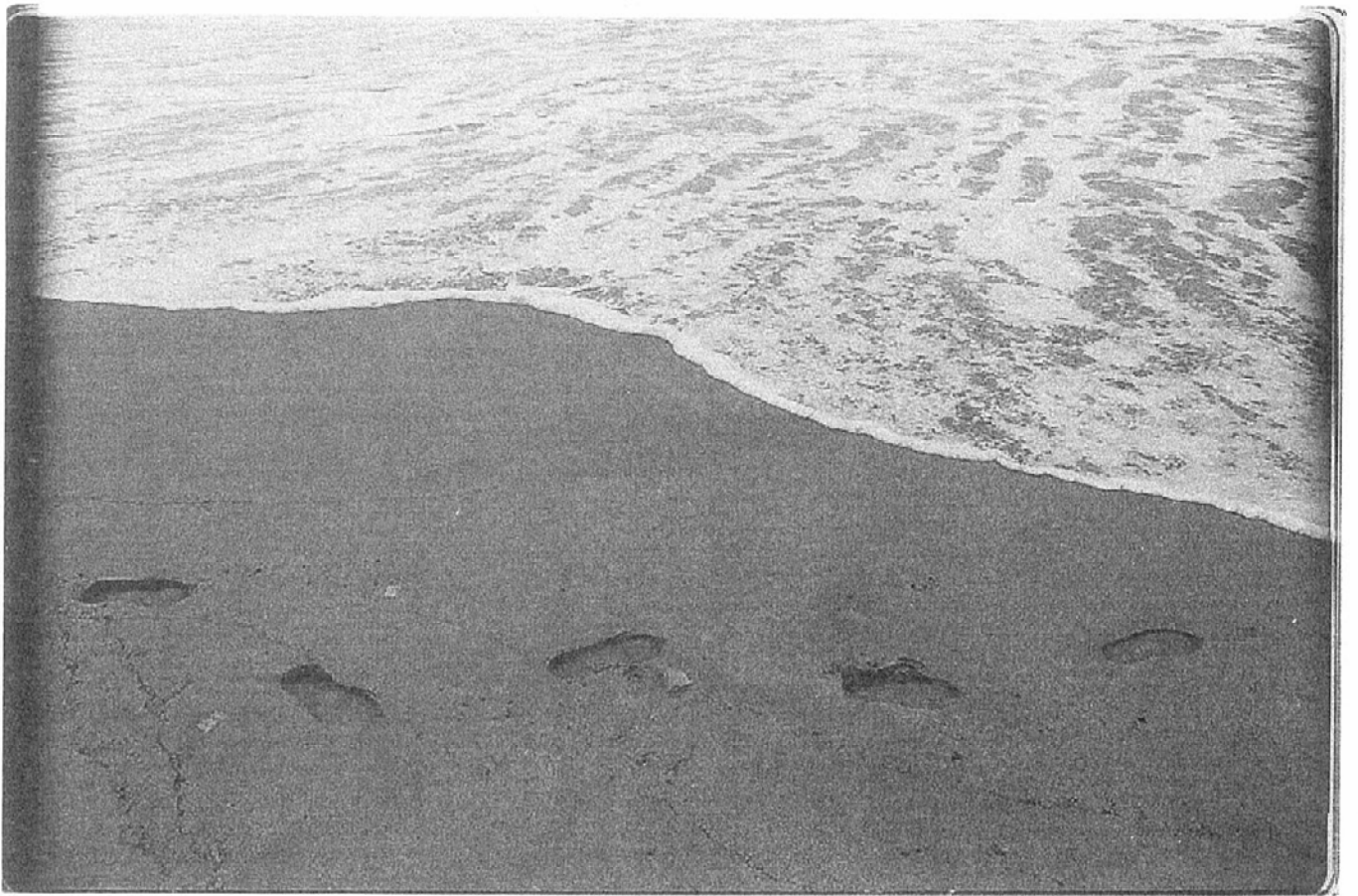
■今年も伊予柑のご注文たくさん有難うございました。出荷時期について、松山と連絡を取っていましたが、今年は昨年より1週間ばかり推移しました。2月中旬くらいまでは大丈夫と思いますが、お問い合わせ下さい。

●1月の前半、所用が有って家内が実家に帰り、独身をしていました。ガス炊飯器で一合炊きましたが、結構イケマシタ。スーパーに行ったり、茶わんを洗ったり、世界は確かに広がりました。(正)

セイブ通信

1999年3月号
第2世紀No.1

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@cadin.or.jp



波模様

1999/2/10 PM2:30 由良の海岸

文と写真：魚になりそこなった男

仕事が休みで雨天の場合はプールで魚になります。
その帰りに由良の海岸の「波模様」を撮りました。

裏日本の冬の海は演歌のテーマにぴったりですね。空にはどんよりと黒い雲が海におおいかぶさって、荒々しい波が砂浜に打ち寄せるシーンは悲しい演歌が聞こえてきそうです。

案の定、海岸付近の駐車場には乗用車の中に中年らしき男女が悲しげな表情でじっと海を見つめているという舞台設定。さまざまな「人間模様」の勝手な想像をたくましくしながら、さまざまな「波模様」を撮ってたわけでした。

冬の由良海岸はセンチメンタルでドラマチックでした。

(MH)

●今回セイブ通信第2世紀第1号を発行することが出来ました。前回と今回は皆様からのご投稿を中心に、特別号4頁を編集する事になりました。当初から別にテーマを決めていた訳ではありませんが、それぞれの皆さんの「遊び」がテーマになった様です。

こんな楽しみもあります

子供みたいな大人の遊び

丹後の山猿より

「よく降りますねえ」「ほんと、何年ぶりでしょう！」
今年の冬はこんな挨拶があちこちで聞かれました。

でも子供たちは大はしゃぎ。全身ビショ濡れになるまで、雪の中を走り回っておりまして。

ところで私は森下 正さんと同級生なんです。正さんは子供の頃からとても几帳面。今でも、お仕事、コンピュータ、骨髄バンク、カメラ、セイブ通信など、氏の性格がよく表れた実務畑を、遊びのグラウンドに変えておられます。

しかし私は几帳面でない上に、幼児性残存体質なんです。休日にはワーッ！と野外へ飛び出したいんです。で



静かな樹林を歩いて行く

すから今年のように雪の多い冬はとても嬉しかった。

写真は大江山です。子供らしくチョット見せびらかしつつ説明しましょうか。

スキー板の滑走面にはアザラシの皮に似せたシールが貼ってあります。そのためスキー場の斜面くらいなら真直ぐ歩いて登れるんです。

輪カンジキは万一、スキーが壊れた時の非常用です。近くの冬山でもこれをはかなくともお腹まで深雪に埋まる場合があります。まごまごして陽が暮れたら自宅に戻るより早く天国に帰ってしまうでしょう。

そしてリュックにはウィスキーが入っています。これだけが子供から少し大人になった気分です。

さて中高年の登山ブームを言われる昨今ですが、冬山はさすがに出会う人もマレな世界。ですから誰にでもお勧めと言うわけにはいきませんが、几帳面な人も、そうでない人も各それぞれに工夫して退屈な田舎町の生活が楽しくなればいいなと思っています。

(浜 安心堂主人)



どこまでも続く白い道

セイブ通信の21世紀に向けて

船の好きな流れ者より

私は昨年4月転勤してきて海有り山有りの素晴らしい当地でセイブプロパンさんの営業担当者となりもう少しで1年となります。

私は小さな頃より船が好きで進学、就職にはあまり真剣には考えませんでした。これまで嵐の中の太平洋乗船実習や夏なのに厚着をしても寒いベーリング海への出張など楽しい経験をしました。転勤してくる前までは小型船舶の免許を取得しヨットのクルーの募集に飛びつき余暇を過ごしていました。

ヨットではテレビを見たり美味しい食事をとり快適に過ごしたいと思えばエネルギーが必要です。エネルギーを如何に得るかを考えると、一番良い方法は廻りにある自然エネルギー（ソーラー発電や風力発電）から得られれば環境にやさしく無限に得られますが現状では未だ補完的なエネルギーで、今でも主力は油によるエンジン発電や環境にはやさしいLPガスによりエネルギーを得なければならないのが現状です。

船というのは外の世界と孤立し必要な事は全て独立独歩で自給自足していかなければならないところが有り、LPガスは先の阪神大震災でも証明されたように戸別供給の為独立性が高く、高度な保安機器により戸別の安全性を確保しているところが船に通じている様な気がします。

将来家を建てれば畑を作り自給自足しソーラーや風力などで電力を得るなど色々自分で工夫した生活を送りたいと思っておりますが、現在LPガスに携わる者としては将来的にソーラー発電や現在開発中の燃料電池などセイブプロパンさんを通じてお客様へ総合エネルギー&サービスをご提案ご提供できるような仕事をしたいと思っております。

(浜田昌康さん 岩谷産業 福知山営業所)



浜田昌康さん

リハビリテーション

奥水あき子

父親、叔母を含めて三人、中風でねたきりは昔なら当たり前のこと。今は脳梗塞という名前だが医学の発達とリハビリという専門の治療法が加わってある程度よくなる。六人姉妹の中で私だけ父親の病気を受けた。

前ぶれといった感じは全くなかった。夕食、左手の茶碗が重いなと思ったが気にもとめず、夜中トイレに立とうとしてボタンと右側に倒れた。その瞬間左半分ブラブラ。力が入らない。翌日病院で、これを中風だったのだと聞かされて、あゝこれかと思った。血圧はそんなに高くなかったし、元気で働いていたのに、幸い血管が細かったのと、私自身親達を見ているから、入院三ヶ月間リハビリはずいぶん頑張った。

其の時の心境を歌に

不思議にも 涙はでなく 心には
受けとめており 我が発病を

悲しくとも わけもないのに ほゝ傳う
涙の線は 正常なり

左の手 お前はじゃまと ほり出せば
すぐ戻りくる 指曲げたまゝ

退院してからは、リハビリの通院。家でもいろんな事を考えては、マリツキ、縄飛び、ストッキングにゴルフ玉を入れてグルグル廻す。おかげで先生からは、麻痺は治っているから

力をつけるように、と指示だが、年と共に力は劣るのに、つけるのは大変な事。

それでも杖なしで歩ける。畑に行き、草取り、草刈り、畑打ち。日光に当たったの畑仕事がりハビリに一番効果があったみたい。多少の不便はあっても、家族の手を借りなくても自分の用は足せる。ありがたい事と思っている。

私の現在の心境です。

一病も 気性も父親似と 思う
長寿は母似で 米寿までかも

元にもどれとは思わぬ 今のまゝ
神よ仏よ 守ってたもれ

小学校しか出ていない私にはむずかしい事は書けませんが、書くことが大好きな私は、自分の病気のことを書いてみました。発病して丸八年すぎて、病気との付き合い方も分かってきました。短歌でもその通り、頭に浮かべばすぐに書いています。これも父親似だと思います。



奥水あき子さん

「熟年の生きがい」

内藤一茂

中年になると時々、いろんなことを考えるものである。自分の人生を一幕の劇だとすると、序幕を過ぎ、一番面白いところとも言えるが悩みも多く、又、終幕をどう展開し、終らせようとかちょっと不安を持ちつつ迷ってしまうものではないのだろうか。いわゆる転回点であろう。親友のM君は「中年のクライシス（危機）」として悶々としているらしい。その「創造の病」を乗り越えて大きくはばたくのか、失速して地面にたたきつけられるのか、興味のあるところである。（実は私も同じ穴のムジナなのだ）

ジェームス三木は、「人生には大切なものが5つある」という。1. 生きがい 2. 楽しみ 3. 夢 4. 時間（ゆとり） 5. 友達 の5つだそう。

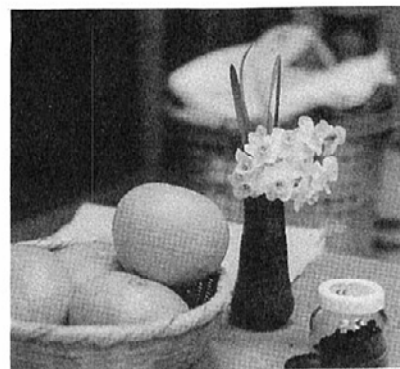
「心の科学」という雑誌の中では、「熟年の生きがい」として8つ上げている。1. 家族や配偶者との間で愛情欲求が満たされていること。 2. 心身の健康がある程度以上保たれていること。 3. 経済的不安がないこと。

4. ころから理解しあえる話し相手がいること。 5. 趣味や打ち込めるライフワークがあること。 6. 他人の役に立てる仕事や役割があり相手から感謝されること。 7. 安住できる住宅があること。 8. 適当な性的満足が得られること。 の8つだそうである。なるほどそうかなあと私は思うが、先輩のTさんはこう言

うだろう「そんな七面倒臭いこと考えんと、毎日面白く、楽しく、一生懸命やればいいんじゃないの。」って……。

年をとらないために励行するべき「さんかく」。

1. 恥をかく。 2. 文を書く 3. 汗をかく、との事。ご参考までに。



●舞鶴市地域振興券の取扱い

・3月16日から舞鶴市でも地域振興券が交付されます。9月15日までの半年間使用出来ます。「個人消費及び地域経済の活性化を促し、もって地域の振興を図るために発行」されますから、その主旨に従ってご利用下さい。

・既に何人かのお客様からもお問い合わせがありましたので、当社もこの券を取り扱うことが出来る様に「舞鶴市地域振興券特定事業者」の申請をしました。ガス器具、住宅設備など当社の取扱い商品に使用出来ます。

・2月23日に市商工観光課に問合せたところ、「ガス代金の支払いにも使用出来る」とのことです。但し、振興券をお使い頂く、その月のガス代金を対象としますから、お支払の時ご注意ください。

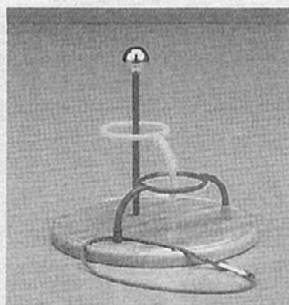
・「自動振替」「振込」のお客様については、お手数ですが、当社までご持参頂くか、ご送付下さい。領収書を発行致します。ご送付の場合は安全上、適切なお扱いをお願いします。

●パズルを解くのは「心」

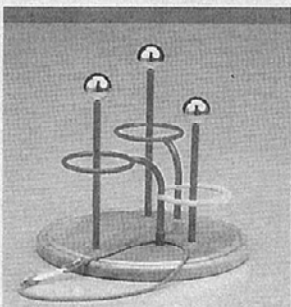
・「パズロック・ミニ」を販売しています。実は昨年11月愛媛県松山市にいった折りに、「いうら」という会社を訪問し見せて頂きました。仕組みは写真の通り非常に簡単で、「ヒモ」を右から左へ移すだけ。簡単なパズル。「いうら」は、車イス、電動ベッドなど介護機器を作っている会社で、フランスベッド等にもOEM出荷しています。

・是非やってみて下さい。一度うまくいっても、次は又考えないと解けない。このパズルは、固い頭を柔軟に切り替えないと出来ません。遊びながら頭と指先の訓練ができます。「パズロック・ミニ」はお年寄りも子供も一緒に楽しめる頭と指先の体操具です。機能回復訓練用としてもいいです。

・最初から「出来ない。」と、先を読むといけない。出来ることに意味があるのではなく、途中を考えるとに意味がある。そういう楽しい「大人のおもちゃ」です。どうか一人で使ってみて下さい。



パズルで解くのは「心」です。



頭と指先の体操具 パズロック・ミニ

●倉谷郵便局に書留を出しに行ったら、局員の〇槻さん「森下さん、犬、いません?」「リトリーバ!」

実は昨年3月に紀州の雑種でしたが、愛犬ハナを18歳で亡くしました。犬としては相当長寿。先月頃から家内も、「犬、欲しいな。」と言い始めていたところでした。3カ月前にも、言って下さる方はいたのですが、気持ちの上ではまだハナのことがあって、踏み切れませんでした。

調度、2月に入り、ハナを火葬した綾部の隆興寺（あやべ動物霊園を経営）から「骨を納骨堂から土に移した」旨葉書があったところでした。

今度は少し気持ちも動きましたが、家内に相談したところ、「大きいのはダメ。飼うのだったら柴にしよう。」との事。理由はその犬を介護することになった時、とても病院のベッドに持ち上げられない事でした。

確かに前回も、ほとんど家内が面倒を見たわけだし。しかし「介助犬」としてこの頃話題があるリトリーバの介助のことがでてくるとは。

今一カ月でイエローのオス一頭、ブラックのメスが二頭いるとのこと。もし欲しい方があれば、問合せは綾部の福井さんあて問合せ。電話0773-49-1868。但し有償6万円ぐらい。



リトリーバの兄弟

●セイブ通信100号まで「だいたい読んだ」お客様に対して、ご愛読に感謝し特製お客様の名入り風呂敷をプレゼントします。20号の時、環境に貢献するアイテムを差し上げる企画を考えましたが、今回は「梱包材を減らす」主旨で風呂敷を考えました。日常にお使い頂ければと思います。

ご応募の条件、方法。セイブ通信の定期ご愛読者で、21号から100号までをお読み頂いたか、ご保存頂いている方（自己申告）で、必ず葉書にその旨と、当誌、当社へのご感想、ご意見をご記入の上、発行者までご応募下さい。締め切りは4月15日当社到着分までとします。なお数量に限りがありますから、ご応募多数の場合は抽選とします。ご了承下さい。

●知り合いのFちゃんのお母さんが入院。80歳を越えています。パーキンソン病も持っているのですが、これは薬が大変よく効くようで、年末まではピンシャンしていた。いままでははっきりしていて、Fちゃんとはしゃきしゃきしゃべる。しかしお歳もあって、運動能力に少し問題が出てきたようです。今後の介護の方法を少し考えないといけない。役所に相談に行くと、平成12年度からの介護保険で、施設の仕組みも大分変わるようです。

人ごとだと思っていましたが、少し勉強してみます。

●心を新たにするという意味で、本誌のデザインを少し変えました。心は新になりましたが、頭の中は、あんまり代り映えしません。それにすこしばけてきたかな。是非いいボケ味になりたい。（正）

セイブ通信

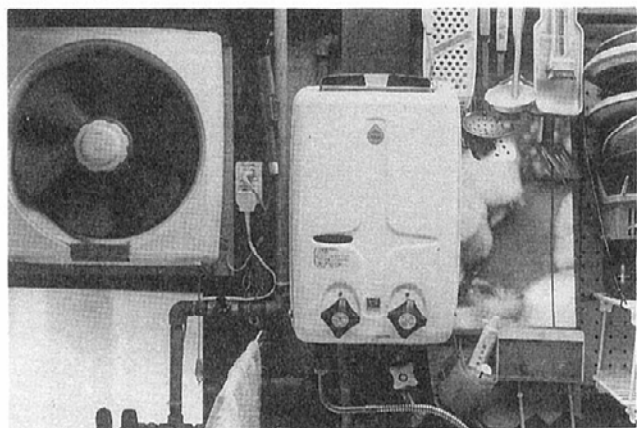
1999年4月号
第2世紀No.2

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@cadin.or.jp

感謝状

●老夫婦の御主人Sさんから電話。「湯沸器から水がポタポタ落ちるので、パッキンを交換してくれんか。」

保安台帳を調べてみると相当古い。実は昨年から古い湯沸器は、なるべく新しいものに替えて頂くお願いをしています。これはこの頃、台所についている小型の瞬間湯沸器の一酸化炭素中毒事故で亡くなる方が多く、通産省からも「不完全燃焼防止機能がない湯沸器は排除してゆく様」指導があるからです。最近の家屋の気密性は大変高い。それに湯沸器は燃焼のため、結構多くの新鮮な空気を必要とします。



Sさん宅の陽栄製作所製R5-2型瞬間湯沸器1973年製

●そこで当社も高価なCO測定器を購入、屋内にあるこの種の湯沸器、給湯器、風呂釜については定期法定点検の時に、必要によっては測定をしています。また給湯器、風呂釜については屋外設置に、屋内にある湯沸器については不完全燃焼防止装置付のものに交換をお願いしています。

こここのところの規制緩和で、法定点検や安全使用のための家庭用周知文書「プロパンガス安心手帖」の配付の周期が長くなってきていますが、この種の器具があるところはむしろ頻度を高く点検する必要があります。そこでこの様な手間ひまを掛けるより、安全な設置、安全装置のついたものをお奨めしたい訳です。

●で、このSさんの場合。奥さんからは「うちの主人はガンコ」と聞いていましたから、ちょっとビビってました。当社真下が出向し新しいものをお奨めしたのですが、予想通り、「今のままでよい。」

●買替をお奨めした理由はもう一つあって、もう部品が無いこと。調べてみると現在のハーマン、旧陽栄製作所製(日本で最も古い湯沸器のメーカーで大阪ガスの子会社 リンナイもOEM((相手先ブランド))で近年までここから買っていた)R5-2型。1973年製造終了ですから、

少なくとも26年は経っています。

ただ、この時期のものは水の弁は内蔵されておらず、外に露出していますから、他のもので代用は出来ますし、元にある分岐水栓を締めれば、取りあえずポタポタは防げるようです。更に言えば構造は簡単明瞭、部品は丈夫に出来ていて、こわれようがない。

●もう一度私が出向しお話しすることにしました。安全なものをお使い頂きたいので、器具の利益はこっちに置いておいて、相当お安くしました。それに使用法はボタン一つで簡単便利。

しかし御老人「全然何ともない。」「何で替えんといかんのか。」プンプンです。

●「分かりました。ではCO(一酸化炭素)を測りましょう。」この時点では、フィン(熱交換のヒレ)に長年のホコリが溜まって、危険とは言えなくても、相当のCOが出るだろうと予想をしていました。

翌日CO測定。測定したCOの濃度は0%でした。「おじいさん大丈夫。これは上等です。」御老人「じゃが、そろそろ交換してもらおうかな。」結局は、今からは暖かくなるので、湯は使わない。今年の秋に交換することになりました。

●実はこの様にお客様にお願いするのは、こちらの事情があります。CO中毒事故が起こり、お亡くなりになったらえらいことです。安全にガスを使って頂くためにはやはりお願いしたい。車が事故をしても、ガソリンスタンドを訴える人はいないが、ガス事故が起これば、例えお客様の問題があっても一応責任は問われる。「安全な使用法を説明したか!」ここの辺の事情が、規制緩和と関わって、一昨年の法改正となり、責任範囲が法律上は明確化されています。基本的には自己責任で使っていたことが原則です。

●しかし御老人のお話しには、筋が通っています。「まだ使えるものを替える必要がどこにあるのか。それに先がそう永くはない。大体若い者は、修理して使うことを知らん。ポイポイ捨てる。直ぐに新しいものを買う。」

その通りであって、ガスコンロ25年と言う方もありましたが、こういうお客様は実はものを大事に使い、手入れも大変よい。我々はむしろ感謝状をお渡しするべきなのでしょう。

■現在、台所にある瞬間湯沸器等で不完全燃焼防止装置がついていないものは、CO測定など行い点検中です。点検の結果、危険と判断されるものはシールを貼ってご使用を禁止する場合があります。ご了承下さい。なお特別に価格を設定させていただきますので、この際御検討下さい。

アラジンのランプ

●セイブ通信No.100で「せんりゅう」を御紹介した西宮の福田さん一家が、「雪を見たい」と2月に我家に遊びにきました。「舞鶴はそんなに雪国ではない」と当の舞鶴の人間は思うのですが、「今日は30cm積もった」と言うと、表日本の人は結構びっくりするようです。この夫婦と知りあったころは彼等はまだ20代で、むしろ私の子供たちの年令に近い。それで彼等の息子の晴弥(せいや)君は私のことを「ジージ」と呼ぶ。

夕食後お母さんののとみえさんが、せいちゃんに「ちのはなし」(納戸にしまっていた25歳の息子の絵本)を読んでいます。御主人の寛さんはそれを聞きながら横で寝そべっています。その裏の方で部屋を暖めているのは、26年前の1973年にサラリーマンをしていた東京のデパートで買ったアラジンのブルーフレーム。

●元々はランプメーカーであったイギリスのアラジン社が「ブルーフレーム」という石油ストーブを作っていました。これは現在も生産されていて、日本では現地法人の日本AIC社がライセンス生産をしています。ここ50年間基本的なデザインは変更ない。第二次大戦前に英国に滞在した人達が日本に持ち帰り一部使用されていましたが、1961年暮らしの手帖社が、「商品テスト」で一位の評価を行い、急速に浸透していったようです。

●最大の特徴はそのガンコさ。モデルチェンジをほとんどしていない。従って、ほとんどの部品を現有しています。元より燃焼効率は大変良く、その炎は青です。それでブルーフレーム。先日、油面計の動きが鈍いので部品を注文しました。綿芯は何度か交換しましたが、消耗品以外の交換は26年ぶり。部品はちゃんとありました。なんと浮子はコルク製で、ワインの栓を4等分した大きさ。フロートの動きを油面計に伝えるテコには「made in England」と書いてありました。動きが悪いフロートを見ると、昨年死んだ愛犬ハナの白い毛がついていました。それが原因だったようです。

●構造はコロナ等と比べると大変シンプル。電子部品が付いているファンヒータなどはもうお手あげですが、まだこれは楽しんで修理が出来ます。今年も何台かお客様のブルーフレームを修理しました。どこで聞かれたか、中には「京都の大丸で買ったが修理をしてくれるか」と持ち込む方もあります。もし「燃えないゴミ」で捨ててあっても拾ってくるべきです。材料も鉄がほとんどですから、万が一廃棄する場合も環境に与える影響はない。

●このストーブには取ってつけたような耐震消火装置(もともとついていないものに、本当に後から付けてある)があるのみで、不完全燃焼防止装置もついていない。一昨年PL法(製造物責任法)の関係で回りにガードが取ってつけた様についています。ウチの子供たちは二人ともこの天板で手のひらをやけどして、「ストーブは熱い、危ない」と学習したようです。

●それに自動点火ではありませんから、マッチで火を付ける必要がある。ガスコンロの電池が切れた時、マッチで付けることが出来ない人がありますが、せめてガスライターは必要。カートリッジタンクも付いていないから、給油時にはいちいちストーブ本体をボリタンクのある玄関まで下げていかなければならない。ファンは付いていないので、直ぐには暖かくなりません。

●しかも現行品の価格は34,800円で、同能力のコロナの反射式なら20,000円ぐらい。ファミリーあたりで特価で買えば10,000円でお釣りがあるかもしれない。でも26年間の日割り計算をすれば実は安いかもしれない。そして何より大事にメンテナンスをして永く愛着を持って使いたいと思う。



ウチのアラジン社製37型ブルーフレーム1973年製

●実はこの間、知り合いの結婚式の披露宴で乾杯の挨拶に、このストーブを引合に出しました。「この若い夫婦は自分たちの家具の一つにこのストーブを加えてくれました。今日は天国なのですが、永い人生の中には地獄もあるかも知れない。夫婦の間もよくメンテナンスして暖かい家庭を作るべきでしょう。・・・」話が長くなってお叱りを受けたことは言うまでもありません。

●御老人の湯沸器は、秋には交換しますが、私はもうしばらく使用してみます。御老人には申し訳ありませんが、「全然何ともない。」「何で替えんといかんのか。」

■先月ご案内した「バズロックミニ」好評販売中です。初級用「ユリ」(先月号写真左上) PX-1100¥2,600 初級用「バラ」(先月号写真右上) PX-120¥2,600 初級用「ウメ」(先月号写真左下) PX-130¥2,900 中級者用(先月号写真右下) PX-210¥2,900 上級者用 PX-310¥3,900 消費税込。配達します。当社に見本あり是非お試し下さい。

■春はゴキブリキャップです。入荷、4月から好評販売中。効き目は半年、暖かくなるこの時期、玉を生む前に置くのが効果的。ゴキブリが出そうなところに置いて下さい。脱水症状を起し屋外に出て死にます。よく効きます。税込2,310円。検針時に配達します。電話でご注文下さい。

●「百号記念ふるしきプレゼント」4月30日まで受付。詳しくは先月号をご覧下さい。まだ間に合います。

●話が長くなっていかん。来月は1頁に戻します。(正)

セイブ通信

1999年5月号
第2世紀No.3

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@cadin.or.jp

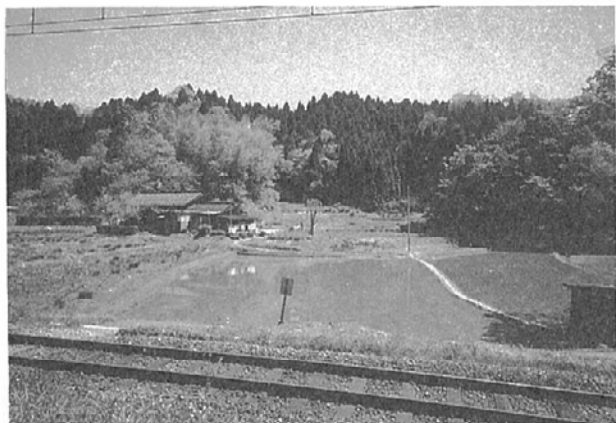
五月の病と田植え

作家の北杜夫さんは「躁鬱病」で有名ですが、新緑のこの時期、体のいろんな作用で、こういうことに陥る人は多い様です。桂枝雀さんもどんな思いをされていたのでしょうか。

この頃、「不安」に思うことがいくつもあります。だからむしろ、もの忘れも有難く思うべきかも知れません。

それに誰だって多少「不安」があるのが当たり前。「憂い」が有る方が、ノータンキより味があっていい。多少の不安と憂いとボケのバランス。こういうのが「いいボケ味」かも知れません。

新緑の五月は田植えがもう一つの風物。



毎日通勤途中で見る上安の美しい農家の田んぼ

介護保険の要点、傾向と対策

知り合いのNさんの心配事の一つは、将来のご自分の介護の件。天台の特別養護老人ホーム寿荘の田端さんが「介護保険の話」を聞く機会をくれましたので以下要点。

●介護保険制度の意義。日本の高齢化、介護の不安と家族介護の困難、老後の不安の解消、老人福祉制度と老人医療制度の再編成。保健、医療、福祉サービスを総合的に、利用者の選択に基づき、効率的に提供できる制度。

●保険制度を運営するのは市。保険に加入する被保険者は40歳以上の人。(第1号被保険者65歳以上の人、第2号被保険者40歳以上64歳の人。サービス受給者、40歳～65歳未満の人は特定の病気が原因で介護が必要の人。65歳以上で介護や支援が必要と認められた人。

●保険料。65歳以上の人。基準額、舞鶴市では3,000円。所得の有無により5段階で納める。年金が15,000円以上の方は年金から天引き。それ以外の方は個別に口座振替等で市へ納める。

40～64歳の人。加入している医療保険によって保険料が異なり、医療保険の保険料として一括徴収。健康保険の場合は所得に応じ、国保の場合は所得や資産に応じ

て異なります。

●申請からサービス受給までの流れ。介護を必要とする本人又は家族が、市の窓口で「要介護認定申請」。本人や家族が出来ない場合は指定居宅介護支援事業者(在宅介護支援センター等予定)や介護保険施設(特別養護老人ホーム等)が代行して貰える。→調査訪問。市の職員や介護支援専門員が調査訪問(85項目)市はその方のかかりつけの医師に意見書を求める。→介護認定。介護認定審査会が自立(非該当)、要支援、要介護1～5を判断。この判断に基づき市が介護度を認定、被保険者証に記入。→認定された人は介護計画を作成。家族が分からなければ介護支援専門員が代わりに作成。→介護支援専門員は計画に沿ってサービス提供事業者と実施日等を調整します。→その後計画にかかれたサービスが受けられる。(1割負担)

●介護保険の適用されるサービス

・在宅サービス 訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリ、短期入所生活介護いわゆるショートステイ、短期入所療養介護、グループホーム(5～9人のグループ泊)、特定施設入所者介護、居宅療養者管理指導、通所リハビリ、通所介護(デイサービス)、福祉用具の貸与、購入費の支給、住宅改修費の支給。

・施設サービス(施設に入って生活したい人のために) 指定介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)、介護老人保険施設(老人保険施設)、指定介護療養型医療施設(療養型病床群等)

●介護サービス費用の目安(月額) 要支援6万円。要介護3は26万円。介護老人保険施設33万9千円。(個人に支払われるのではなく、その施設に支払われる。)

ざーっとこんな所です。今年の10月1日から「要介護認定」を始めるとのこと。少し勉強になりました。

春の風 少し意地悪 帽子忘れ
乱れし髪が ショーウィンドに写る
泣き虫も 笑いの虫も 自分から
求めて人生 何時の日までか
奥水あき子



病院の廊下で

■本当に良く効くゴキブリキャップ好評販売中です。

●4月25日はカメラを持って、西舞鶴一周の散歩3時間。4日後に疲れが出た。(正)

セイブ通信

1999年6月号
第2世紀No.4

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道 309-13 電話 (0773) 75-5145 E-mail: propane@cadin.or.jp

赤岩登山

●5月の連休、いつもの通り別に計画はありませんでしたが、去年ブドウを買うついでに西方寺平に行ってから赤岩山に登りたいと考えていました。宮津市と舞鶴市



赤岩山頂上から東方向。左から青葉山、東舞鶴、西舞鶴の境。どんなところか不明。山登りも素人。

実は、山が遊び場の、小学校からの友人の安心堂主人からも誘われていました。「五老以来の登山を楽しみましょう。」小学生のころ日曜日毎に友達と一緒に五老に登って遊んでいました。しかし連休は少し都合が悪い様子で5月の中旬でもどうかと話していました。

●連休の初日5月2日、天気がいい。少しもったいない感じがして、家内と「まあ、ともかく行ってみよか。分からなかったら下りたらよいし。」で、西方寺平まで車で上がって、村の北端の登山口の集会場の駐車場に車を置かせてもらってと考える、行くことに。

ともかく、登山口の看板を当てに登り始めました。道らしい道はありませんが、西方寺平や岡田の人たちが、登山者のために道しるべを付けてくれています。「もう帰るか、もう帰るか」と言いながら、結局、2時間弱で何とか山頂にたどり着くことが出来ました。2グループがすでに居ました。4人の家族連れ。夫婦と犬一匹。

●山頂は大きな岩が切り立っていましたが、10帖ばかりの芝生のゆるやかな斜面があり、そこで弁当を広げることが出来ました。標高669mの山頂の見晴らしは結構よかった。青葉山が670m。真西の遠くに小さくチョンと見えます。ちなみに五老は302m。西港のクレーンの頭と西の市街地の一部がかすかに見えます。北は栗田湾、その左手には天橋立が見えます。赤岩の頂上から西舞鶴の市街地が見えると言うことは、舞鶴からも赤岩が見えることになります。西の方角の峰の上に見えるならかな山かなあ。双眼鏡を持ってくるんでした。

●食後の昼寝をして、下ることにしましたが、これが結構、足に負担です。相方は途中で拾った棒切れを杖に

していました。先程の犬づれの夫婦もストックの様な杖を持っていました。随分らしくそうです。下山後、早速スポーツ用品売り場で探したら、高さの調整が出来るのがありました。その売場に雑誌「関西ハイキング」があり、私たちのような人間が多く、山歩きが実はブームなのだと知りました。

●中途は鳥居と道しるべ以外は人工物無く、道に迷って熊でも出てきたらどうしようと思っただけでしたが、現にこの週、内の事務員さんのご実家のある山続きの長谷で「熊が出たので注意するように」看板があったそうです。自然とはそういうもので、余りブームと言って出掛けるものではないかもしれません。今度行ったら、空き缶の山では絶対に困る。

●4日後に筋肉痛が出る予定だったのですが、ゴロゴロしていたせいか、全く痛みはなし。次は青葉山で登山靴がいるかなあ。

副業

知り合いのFちゃんの友達が勤務している会社の上司、根本孝門（ねもとよしかど）さん。さる会社を退職後ご勤務。70歳。数年前に趣味で市の公民館講座で版画を始められた。この頃は季節の風物やカレンダーを頂く。とても素人には見えない。豊かな人生。

介護保険の心配もあるけれど、やはり人間は食うための本業以外に何か要るな。



船上より稚内港を見る（根本さんの版画）

■いよいよゴキブリ本番。ゴキブリ退治にほう酸ダンゴのゴキブリキャップ。よく効きます。好評発売中。一箱2,310円。アパートなど小部屋の場合は半分も販売。1,365円。

■黒酢（げんきす）好評発売中。内臓、便秘に効く。

●風呂敷ご応募有難うございました。今月ご応募のお客様に、抜染する名前のお問い合わせを差し上げます。

●先日から書類整理。半分は不要のようです。私は？（正）

セイブ通信

1999年7月号
第2世紀No.5

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道309-13 電話 (0773) 75-5145 E-mail: propane@cadin.or.jp

安全神話

●6月の終わりの週、新幹線のトンネル内でコンクリート片が列車に落ち、天井の部分が大破する事故がありました。考えてみれば、鉄の塊が超高速で走っている訳ですから、もし事故が起こっても不思議ではない。

●6月の最初の週の夕刻、一昨年完成したAアパートのSさんから電話。「コンロを着けっぱなしで出掛けた様で、帰ったら黒焦げになっていた。どうしよう？」しかしそのアパートの給湯器はガスなのですが、システムキッチンのコンロは電気式でした。ともかく出向。

●見ると部屋全体が黒くすすけており、ドアを入ったところの照明のプラスチックのカバーが熱でグニャグニャ。コンロの周りは黒焦げ、下の開き戸は炭化。想像



Sさん宅の焼け焦げた電気コンロ

ではこの部屋全体が相当の高温になったが、蒸し焼き状態で、酸欠で消火した。この最中にももしドアを開けたら、新鮮な空気が入り火災になったかも知れない。現にSさん宅の他の部屋はほとんど異常は無い様子でした。

●電気コンロはレバーを少し動かすと、容易に通電する。当然ですが炎は無い。このことは直感的には、着火しているのかが分かりにくい。Sさんは着火しているのを見過ごして出掛けた。仕事から帰って来て、ドアを開けて仰天。アパートのドアには緊急時の連絡先が張ってあって、コンロのマークには当社の電話番号。

●現実的にみて、電気のコンロの方が安全性が高いとは言えない。むしろ、人間の長い歴史の中での火との関係から言えば、直感的な危険が察知しにくい。更に「電気コンロは安全」と先入観がある。これが危険。

●このお宅に新型ガステーブルがついていたら、2時間後にはコンロが止まり、更にガスメータが自動遮断、電話回線による集中監視で、当社に自動的に通報が入り直ちに緊急出動していたでしょう。更に「ガスは危険」と先入観を持っていれば、もっと安全と言えます。

性格判断

●「風水」にも造詣が深い知り合いのLさん。この間、生年月日による性格判断をしてくれました。

●「直感で結論が分かる。組織でトラブルがあった時すぐ解決してくれる知恵袋。いつも冷静に判断し、無意識に結果を見ている。人のことはよく分かるが、自分のことは分からないので傲慢になりやすい。」更にアドバイスとして「成せばなる力を持っているので実行すること。自分の持っている物を気前よく与えること。」

●なかなか当たっている。しかし「傲慢」？。実は他にも項目があって「人に頼りたがるのが弱み。先走り、勘違いしやすい。」しかし「直感力があること」と「勘違い」は矛盾する性格ではないのか。確かにこうすれば、どれか一つは当たるのにちがいない。

●この様に私は、最初、自分にピッタリのところだけを読み、不都合なところは無視した様です。もともと人は自分の性格について分かっていて、占いの項目について、よいことも悪いことも思い当たることがあって、必要な項目を自分でちゃんと選択する。だから矛盾がある占いでも一向に差し支えなく、都合よく理解する様です。

●実は人間は自分の理解の筋に従って「物語り」をすると分かりやすい。でも「先走り」「勘違い」もある。

■黒酢(まるしげ、げんきっす)好評発売中。黒酢は殺菌、解毒作用もありますが、血圧降下にも効果がある様です。更に夏バテ対策に最適。900ml入り、5,000円(税込)。

●カメラを持ってぶらぶら散歩すると、最近では車で通り過ぎて、よく見ていないものが多いのに気付く。この間、七日市のFさんの屋根の上に「鳥が沢山いるなあ」と思ったら瓦。

●同級生のD本君がやはり「赤岩山に毎年登っている」とのこと。「もう一つは弥仙山(みせんさん)。景観は赤岩の方。」

●青葉山、670m、高浜町と舞鶴市との境。赤岩山、669m、宮津市との境。弥仙山、674m、綾部市との境。この三角形はちょうど舞鶴をおおいます。何故かちょっと面白い。(正)



七日市の屋根の上に鳥が沢山いる家

セイブ通信

1999年8月号
第2世紀No.6

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道 309-13 電話 (0773) 75-5145 E-mail: propane@cadin.or.jp

重要！安心ガイド

●8～9月の検針時に、液化石油ガス法に従って家庭用周知文書「LPガス安心ガイド」を配ります。当たり前の事が書いてありますが、当たり前のことが大事。是非お読み下さい。ガスは正しく使えば安全で便利な暮らしの必需品。電気より安全、クリーンで、地球にやさしい。

●電話回線による安全監視システムは既に62%のお客様に設置。新規や更新中のガス漏警報器は、言葉で「ピッ、ピッ、ピッ、ガスが漏れていませんか」。警報器が鳴り続けたり、ガスをつけっぱなしで忘れていたり、異常な流量があると、ガスメータが自動的に遮断。

●この時、集中監視センターに自動的に信号が入り、まずお客様に電話を入れ、適切な処置をご指導します。もしご不在の時は当社から緊急出向します。マイコンS型メータの場合は当社から遠隔遮断も出来ます。



リンナイの最新温調コンロ「グルメセブン」超安全超便利

●「消し忘れ」事例は結構あります。「マイコンメータと安全監視のお陰で助かった。」とお礼の言葉を頂く場合も多い様です。電気だとうはいきません。「24時間安全監視」が実はプロパンガスならではの進んだサービスなのです。ガス漏警報器は鳴る事例は非常に少なくなってきました。しかし過信は禁物。必ずつけて下さい。

●最近の例ですが、ご老人が火を使うことを心配された家人からご相談があり、「ガス遠隔操作器」を取り付けました。おばあさんがアルツハイマーで、消し忘れも心配でした。遠隔操作器はガスメータの開閉が室内からボタン一つで出来、家人が不要な時はガスを元から止めておく。安価なリース料で使用できますから、ご相談下さい。電気ではこうはいかない。

●太陽光発電を利用すれば、家庭で使用するぐらいの電気は発電出来、装置の償却もトントンで出来るようです。つまり損にも得にもならない。余った電気は電力会社に売る。うちもクリーンなガス発電を研究中。

正しく使って安心快適なガスライフなのです。

地域振興券

奥水あき子

最近の年寄は金持ちだという。ありがたい事に二万円も頂いて若い人に申し訳ない気持ちです。私は老眼鏡の買い替えに使いました。

お金もいいが、年寄にはやさしい言葉が一番嬉しいもの。そして何より一人住いが安心できて、安く入れる老人ホームが舞鶴にもっとあればなおいい。年と共に増え続ける老人達。その中の私。自分の健康に注意してこれからのやさしい人でありたい。

テレビから 濁流の音 聞こえそう
身近になきを 感謝するなり

約束を すっぱかす人 にくめない
頼られても 我とて同じ

■来年のカレンダー不要の方、手を挙げて下さい。いつものことですが、年末に「安全・料理」カレンダーをお配りしています。「どこからでもらうので不要」という方は8月31日までに、森までご連絡下さい。替りに「暮らしの手帖社のふきん」を差し上げます。これが、ちゃんとしたふきんで、なかなか好評。

■ゴキブリキャップまた入荷しました。7月一杯で販売終了予定でしたが、梅雨明けからご注文が増えました。5月頃、早い目の卵を産む前の時期に置いて頂くのが効果的です。暑くなって実際に現れてからご注文を頂いたようです。それでまた急遽注文を入れました。どうも2年前に置いて頂き、昨年出なかったのをお求め頂かなかったようです。来年は早い目に宜しく。

●阪神大震災の後、車で大阪からの帰り、走り慣れた高速道が使えず一般道を走りました。行き先を書いた道路標識がよく見えない。そのまま慣れっ子になっていたのですが、映画を見る時は少し困難でした。先日新しくなった日赤病院で健康診断を受け、強制視力も測定。レンズを入れるとびっくりするほど良く見え、遂に眼鏡を買うことにしました。何も我慢することなかった。

毎日通勤時に見る天台の山が、とてもきれい。さっすターウォーズを見に行くぞ。最初は幼稚園の息子と20年前。(正)



府道天台信号から天台の鴻巣山 山すそは天台寺の白壁

セイブ通信

1999年9月号
第2世紀No.7

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@cadin.or.jp

夏は盆踊り

今年も会社の近所の天台の特別養護老人ホーム寿荘の盆踊りに遊びに行きました。生ビールをご馳走になり満足。中々盛況。関係者ばかりでなく、近所のひと、民謡や踊りが好きな方々が沢山お出ででした。誰でもOKの様です。入所のご老人達も、交流があり嬉しそうです。フラもいい。阿波踊りもウキウキしますが、郡上八幡の盆踊りも10種もあり奥が深そう。一度は見に行きたい。



正面はボランティアの踊の先生 竹の子会の河田たけの先生
相当お歳ですが(失礼!)車を取り回し超多忙 超元氣

もったいない

●会社で日本経済新聞をとっています。いろんなデータが出ていて、その内のいくつかの項目は毎日拾って仕事の参考にしています。ドルの値段、株価、長期金利、それにガスの卸売り価格まで出ています。

●買ったことはないのですが、「金」が安いそうです。8月31日の日経新聞によると1g当たり936~946円。投機目的はいけませんが、利息や年金に不安がある今、お金を貯める目的で若い人にはいいかも知れません。地金は存在感があるに違いありません。しかし若い人が年金を払わないと、僕らは困ることになるのでしょう。

●紙面は会社では読まず、家に帰ってから読むことに一応しています。しかし、毎日処理している訳ではなく実は積み上げているだけのことが結構あります。それをまとめて読む、というよりは目を通し束ね、廃品回収に備えます。

●しかし古紙の値段が下がると、廃品回収もうまく行かない。会社では、セイブ通信、コピーやコンピュータの出力用紙は裏面を更に使用します。機密にするものはシュレッダー。でも両面を使い終わるとごみ箱に行き、最終的には舞鶴市の焼却炉に持ってゆきます。

●何とか大事な資源を回収したいと思うのですが、問題はコスト。コストのかかることは中々出来ない。電気

器具は下手をすると修理をするより捨ててしまっ、買った方が安い場合も多い。更に資源の回収となると相当のコストがかかる。そして瑞穂町の京都府環境保全公社の処理場にひたすら埋めることになります。

●しかし電気製品の価格が安くなったのはコストダウンのお陰と言うところもある。安くなったから修理するより買い替える。もし高かったら、修理をするだろうし、大事にもするだろう。資源の活用ももっと真剣に考えるだろう。

●何度か川柳を見せて下さった提灯屋の田中のおじいさんが、古い提灯の金具と胴体を外す作業をしているのを見たことがあります。「それは再利用ですか？」と問うと「いや捨てる」と言うお答えでした。「もの」に対して感謝し、最後まで決してぞんざいにしない姿勢があります。とてもコストの合うやり方ではありません。

●もったいないのはお金なのか、資源なのか。さらには限りある「もの」を大切にしようと思う心の在り方。問題はそこにありそうです。最近人間も大事にしない雰囲気があります。限らないコストダウンの気が付かない悪影響？

●10月3日(日曜日)は福知山

・骨髓バンクへの登録は約10ccの血液の採取、検査が必要です。今のところ近くでは福知山の長田野にある血液センターがこれを行っています、ウィークデーです。

・現在骨髓バンクへの登録者は約12万人。骨髓移植を成功させるためには「白血球型」が一致しないとイケないのですが、これが中々合わない。白血病などのほとんどの患者さんに、提供者を見つける為には30万人の登録が必要です。

・それで最近臨時に、日曜日に登録が出来る催しを、全国各地で行っています。10月3日(日)は福知山保健センターでドナー登録が出来ます。予約はフリーダイヤル0120-445-445。

・ドナー登録は20歳から50歳までの健康な方。登録は受付から採血まで約40分掛かります。私も説明役として行っています。

●八千代館「ライフイズビューティフル」泣けます。(正)



骨髓バンク登録のためのパンフレット当社にもあります

セイブ通信

1999年10月号
第2世紀No.8

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道309-13 電話 (0773) 75-5145 E-mail: propane@cadin.or.jp

秋は運動会

●10月3日(日)は福知山で開かれた「骨髄バンク休日登録キャンペーン」のお手伝いに出掛けました。前日から大雨で心配しましたが29人の登録があり、まあまあと言うところ。来年は舞鶴でしたいと考えています。

●でもこの雨のため、この日の運動会が中止になった幼稚園は多く、近所の舞鶴幼稚園や、社員の真下君の娘が通うルンビニ保育園は4日に順延。やはり月曜日のため、親達の参加は少ないようでしたが、子供たちは元気。そう言えば運動会のお弁当は実に楽しみでした。



舞鶴幼稚園、喚声を上げるのは親達

●実は、昨年あたりから感じてはいたのですが、特にこの夏から「体が変わって来たな」と実感しています。今年の残暑が長かったこともあるかも知れませんが、この体に、何か手を打っておかないといけない。

●結局「歩くこと」にしました。以前にも朝にやり始めたことがあったのですが、3日目に出掛けることがあり、2日坊主。そこでこれまでよりは少し早めの7時には帰宅、夕食後8時から1時間弱、散歩することに。

●少し恥ずかしかったのですが、実に多くの人達が、同じ理由で町中を歩いていました。伊佐津川の土手の「コース」は、結構混雑しています。運動として歩くのには、平たんな道をひたすら行く方がいいようです。

●しかし、竹屋町通りの、広小路(国道175号線)との交差点から南に下り、西舞鶴高校の南側を回り、JRの立体交差をくぐり、栗島神社を経て伊佐津の通りに抜け、また北へ帰る道も、毎回発見があって面白い。この間、西舞鶴駅がオープン。少し疲れるとバイパスになるこの新しい駅舎の通路を通して帰る。

●本当はストレッチもきっちりしてやるのがいいようです。あまりよそ見をして行くのは効果がないと、人は言うのですが、それでは面白くない。先日はカメラまで持って行ったしまった。路上観察も楽しい。夜、歩いて見ると、昼間見えないものが見えてくる。

絶対あってはならないこと

●9月30日茨城県東海村で「日本国内初の臨界事故」。現場の作業員を始め、事務所の人、隣の作業員、救急で駆け付けた消防署員など、被曝した人は49名。重症の人たちには、骨髄移植等も検討されているとのこと。

●報道では「絶対あってはならないこと」と言われています。しかしこの言い方は間違いと思えます。「そうありたいこと、そうあるべきこと」と「現実にはそうあること」は区別して認識しなければならない。正しくは「絶対あって欲しくないこと」と言うべきでしょう。

●大体、ウランや放射能という元々危ないものを扱っているのだから、危ないことが起こることは、「常にありえること」と考えるのが普通の考え方です。原点は「危ないかも知れない」と考える方が、問題点も見え安全な運用をする事が出来るのではないかと。

●実はプロパンガスも「危ないかも知れない」。そこでガス漏警報器や遮断装置の付いたメータを付け、電話回線を使用し集中監視をしています。定期点検もしています。でも「危ないかも知れない」と考える気持ちが大事。電気だろうが「火」はやはり危ないのが当然。

●「絶対あってはならないこと」とフタをするような言い回しをすることは、「うちの子は絶対大丈夫。よい子。」と考えるようなもので、子供を窮屈にしないか。

ウランも誤解されて困っているかも知れない。

■ゴキブリキャップの社長が来鶴。

・講演会にお誘いします。一般の方もどうぞ。大変ためになり面白いお話が聞けそうです。入場は無料。

・「夫婦のうち、偉いほうが我慢します。一つ目は、妻の外出時には気持ち良く『行ってらっしゃい』と言い、二つ目は妻が何をやってくれても『有難う』を多く言います。三つ目は、肝心なことです。妻には『反論』をしないと心に決めております。」とのこと。

・ゴキブリダンゴの製法を公開し、婦人会に講習までしたり、全社員が嬉々として出社する人生道場を目指す、ユニークな経営をされています。

・今度「京都中小企業家同友会舞鶴支部公開例会」として(株)タニサケの松岡浩社長をお呼びし、お話を聞きます。

・11月4日(木)午後6時30分 舞鶴市商工観光センター(64-6800)4階展示交流室。

・聴講ご希望の方は、10月末日まで位に、当社森下正又は京都中小企業家同友会事務局石田(075-314-5321)まで。



好評ゴキブリキャップ

■ハワイ旅行が当たるハッピーライフキャンペーンセール実施中、カタログご請求下さい。

●どうしてもならない心配事は忘れることにしよう。(正)

セイブ通信

1999年11月号
第2世紀No.9

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道 309-13 電話 (0773) 75-5145 E-mail: propane@cadin.or.jp

幸福な気持ち

●きのうと今日は、なぜか幸福な気持ちでした。心、というより胃袋の辺りが軽くて暖い、よい気持ちです。

考えてみれば、それには理由があるのかも知れません。

懸案の仕事が完了したとか、血圧の状態がいいとか、体の中のホルモンや酵素の関係かも知れません。



近所の舞鶴幼稚園の園児達の帰路

●昨夜、家内の具合が少し悪く、晩飯の後、代わって茶碗を洗いました。まれにやるといつもは「洗ってくれるのはいいが、回りがしづきだらけ。」の小言。しかし昨夜は「有難う。お父さんはいい人。」と言われ、「いえ、貴女が喜んでくれるならこれ位のこと。」と、一応歯の浮くことをお互いに言った為かも知れません。でも「幸福な気持ち」は「きのうの朝から」だから、これは「原因」というより「結果」。つまりあまりさしたる理由、原因はない。余り深く詮索しないで、素直に喜ぼう。

●逆に、大変不幸な気持ちになることもあります。天気の時々々かも知れない。しかし、きのうは雨が降っていたにもかかわらず、幸福な気持ちだった。不幸な気持ちの時は、会社にも行きたくない。そういうこともさしたる理由はなく訪れる。思い出せない心配事の為かも？

人間は、非常に微妙で複雑な構造を持っているから、説明出来ないこともあり得る訳で、不幸な気持ちになったとしても、余り心配することはないと考えています。

●カメラを持ってブラブラ出掛け、写真を撮るのは楽しい。何を撮ろうというのではなく、何か感じるものに向かって、ファインダーを向け、ほとんど無意識に構図を決め、シャッターを切る。

そういう時の撮り手は「何でも受け入れる」大らかな気持ちの様です。そういうことを続けていると何故か「癒されている」とも感じます。

●余り構えず、余り解釈にこだわらず、余り意味など考えず、ファインダーの向こうとのコミュニケーションをするのは、確かに何か与えられる感じがあります。

■ハワイ旅行が当たるハッピーライフキャンペーン実施中。カタログご請求下さい。期間中このカタログ掲載の商品から1万円以上お買い上げのお客様に、特等ハワイ旅行4泊6日(10万円の旅行クーポン券)、1等グアム旅行3泊4日(7万円の旅行クーポン券)2等国内旅行(5万円の旅行クーポン券)等うれしい商品がいっぱい、抽選で当たります。

■携帯用強火じまんカセットコンロ。3,000kcal/hで、火力は抜群。屋外での使用も考慮、パンチングメタル風防仕様。定価10,000円ですが、今回特別価格で、カセットガス3本付きで税込み7,000円でご奉仕。ご来店は更にビッグプレゼント。

■高級石焼きプレートに乗せ、卓上で、アウトドアで焼き肉。税込み2,000円。焼き肉の本場、韓国全羅北道、智異山の天然高級蛇紋石使用。厚さ10mm、蛇紋石は熱が伝わりやすく、保温性にもすぐれ、遠赤外線効果もあります。このため、肉、魚介類、野菜のうまみを引き出し、柔らかくおいしく焼き上げます。焦げ付かず、煙が出にくいのも特長です。

■その他にガスカセット発電機(税込み56,700円、ハロゲンスポットライト付、直流120W、12V)、ガスカセットフーランタン(定価15,800円、800ルクス)等、カセットガスを使用する面白用品がいろいろあります。

「2000年問題対応、緊急サバイバル用品」としてご準備もいかが？この間停電はありましたが、ガスは大丈夫？！です。



強火じまんカセットコンロと石焼きプレート

●西暦2000年がすぐそこまで来ています。当社のコンピュータは前回更新時に「2000年問題」対応済と、畿北コンピュータから確約は得ています。しかし2050年には問題が起こるとの確約も得ています。そこまで生きているかどうかは分かりません。次の人、宜しくお願いします。

●「2000年という特別な区切りについてどう思いますか？」とのインタビューに答えて『決定的瞬間』で有名な写真家、アンリ・カルチエ・ブレッソンは「どうして人間はその様な尺度を求め、そこから考えようとするのか。枠組みから自由な考えが出来ないのか？2000年に特別な意味はない。」

●枠組みや、尺度を持つことも、物事を考える上では有効な手段と言えます。しかしこれらにこだわると、そこから、新しい、自由な生き方が出てこないのは、確かに自分の人生を振り返れば良く分かることです。もう余地はないのですが、少しは自由に、思い通り生きることを考えませんか？！(正)

セイブ通信

1999年12月号
第2世紀No.10

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市宇清道309-13 電話 (0773) 75-5145 E-mail: propane@cadin.or.jp

冬は道後温泉

●所用があり、11月のある週末、四国愛媛の松山に。舞鶴から松山まで全部高速道路で行け、所要時間は休憩、昼食も入れて5時間。学生時代を過ごしたこともあり、知人も多い。道後温泉で有名なところですが、「しまなみ海道」ができて、人気は高いようです。

「大和屋本店」は学校の先輩が役員として勤めています。2年ほど前改築して、道後では一番のホテルです。



道後温泉本館

●「大和屋別荘」というのが別にある、こった数寄屋造り。団体のお客はとらず、部屋数もそうない。床の間には正岡子規、河崎碧五堂、夏目漱石などの直筆の掛け軸が飾ってあります。仲居さんの接客もたいへんいい。ああいうのが旅館なのでしょう。

●「道後温泉本館」は市営で、早朝から営業。市民の湯です。竹で編んだ「湯籠」にタオルと石鹸を入れ、路面電車に乗ります。終点が道後温泉駅。2階の広間で浴衣に着替え、お風呂を出た後、お茶とお菓子の接待。

なんとその伊予鉄道の路面電車は、県外車と見ると、対向する右折車を待ってくれます。

●所用の一つは知人の見舞。たまたま、下まぶたの「脂肪」を切除してもらったら、あまりよくない腫瘍であった。目の下を切開、別の皮膚を移植。転移は無いようですが心配です。本人は「これでしわが出来なくて済む。」

たまたま、その本人の相方が本当の「脂肪」を切除してもらった。痛みもなく簡単だったらしい。同様のものができたので、「では私も同じ病院へ」となった。

●夜は知り合いが経営する居酒屋風のお好み焼き屋で、旧知と一杯。その内の一人が『忍耐』と書いて『あいじょう』と読む。」と箸袋に書いてくれました。自分のことを言っているのか、私のことを言っているのか。

●最後は、伊予柑農家の戒能さんの所で、今年の作柄の確認。「一寸心配。」毎年同じ事を言っています。今回は道後の先輩に挨拶に行ったのみで、温泉にも入らず。

2000年のカレンダー

●今月は検針の時に、2000年のカレンダー「安心伝言板」をお届けします。1999年8月31日までに「カレンダー不要」と、ご連絡頂いたお客様には、代りに「暮らしの手帖社」の「新しいふきん」を差し上げます。

このカレンダーにはプロパンガスを安全に使うための注意事項が書いてあります。台所に貼って是非、ご活用下さい。

●「おもてなし献立」「旬の味覚」「人気のパスタ」「人気のデザート」「今月の飲物」など、お料理の参考になる記事をカラー写真で満載。ちゃんと見れば18のレパートリーが増えるはず。もちろんこの際ご主人が参考にされ、「キッチン」を経験されるのもいいかも知れません。今後は重要な事かも知れません。

■ご新築の折には事前にご相談下さい。

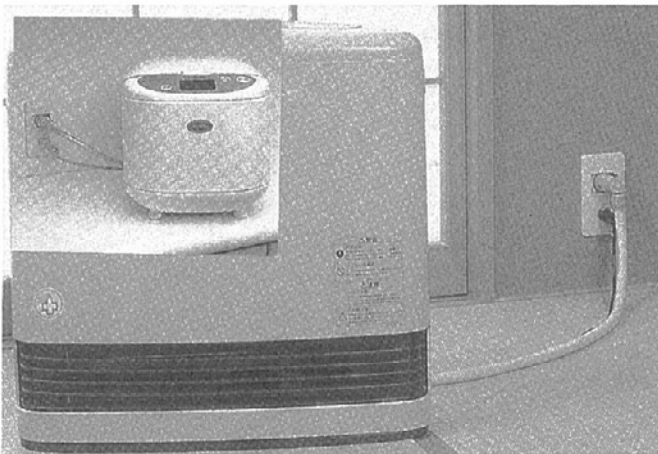
ご新築をご予定のお客様は、夢、プランの段階からお気軽にご相談下さい。システムキッチンやシステムコンロ、ガスコンセント、快適な暖房システムや給湯システムなど、豊富な経験によるアドバイスをさせて頂けると幸いです。

ご新築後も是非、当社からプロパンガスをご購入下さい。

■新型ガスコンセント登場

大阪ガスのCMで竹中直人が登場する、あの電気コンセントもついたシンプルなガスコンセントが、LPガスでも登場。

下の写真は都市ガス用。プロパン用は、電気コンセントが上でガスコンセントが下。都市ガスは空気より軽く、プロパンは重いからです。同様にガス漏れ警報器も都市ガスは天井取付。



新型ガスコンセント

●いつも自転車で、家の前まで来てもらっている魚屋のFさん、「先週から見ないな」と言っていました。「たまたま眼科に行ったら、『網膜剥離で即入院』だった」そうです。幸運。

●この頃食事をしていて、よくこぼすことがあります。老人性の症状が既に進んでいることは間違いありません。食卓はテーブルとイスではなく、床に座ってします。しかし、ナプキンを用意するように頼みました。今日の昼飯も、汁を飲んだところでせきこんで、吹き出しました。

●今年もお世話になりました。来年も宜しく。(正)